



関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	情報システム論
教科書	なし
補助教材等	プリント教材・インターネット教材
学習上の留意点	
<p>htmlタグ等の基礎技術に関しては、自己学習を行って下さい。CSSに関しましても不明な点はできるかぎり自己学習で行っていただきます。授業進捗が早いので予習は必須となります。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>現代のWEB系の開発において、jQueryは必須です。しかし この授業はモバイル系の開発を中心にjQuery Mobaileで行います。現在のWEB系開発は、大幅にスマホ系にシフトして行っています。自分で所有されているスマホでのテスト等を確認を行っていただくようになります。</p>	

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス 授業の目的と意義 スマートフォンのUI	・シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を説明できる。 ・jQuery MobileでのスマートフォンのUIを説明できる。	第1回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
2	開発環境及び開発方法	jQuery Mobileでのスマートフォン開発環境について説明できる。	第2回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
3	画面遷移演習	jQuery Mobile画面遷移作成方法及びJavaScriptプログラムについて説明できる。	第3回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
4	UIの実装演習(1)	jQuery MobileUIの実装及びJavaScriptプログラムについて説明できる。	第4回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
5	UIの実装演習(2)	jQuery MobileUIの実装及びJavaScriptプログラムについて説明できる。	第5回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
6	演習例題の提示及び開発方法	画面プロトタイプの作成、設計について説明できる。	第6回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。 ・レポート提出
7	実装	プログラムを作成できる。	第7回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
8	実装	プログラムを作成できる。	第8回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
9	実装	プログラムを作成できる。	第9回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
10	実装	プログラムを作成できる。	第10回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
11	実装	プログラムを作成できる。	第11回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
12	実装	プログラムを作成できる。	第12回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
13	実装	プログラムを作成できる。	第13回で取り上げた内容の復習を行ない、次の演習に備える。
14	プログラムレビュー	演習にて作成されたプログラムレビューができる。	第1回～第14回で取り上げた内容の復習を行なう。 ・レポート提出
15	まとめ 授業改善アンケートの実施	実施した演習について、全体的な内容が説明できる。	
<b>総学習時間数</b>			45 時間
<b>講義</b>			30 時間
<b>自学自習</b>			15 時間